学校番号	3001

令和５年度　バイオサイエンス科

教科	農業	科目	食品流通	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	食品流通（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ

現在私たちの食卓にはさまざまな食品が並んでいます。これらの食品はどのようにしてたどり着いたのでしょうか。この科目では生産された食品がさまざまな経路をたどってそれぞれの家庭へ運ばれる「流通」という働きについて学びます。皆さんの生活に大きく関わっていることですからしっかりと取り組みましょう。

2　学習の到達目標

・農産物を主とする食品の流通に必要な知識と技術を習得する。
・食品の特性と流通構造を理解させる。
・食品の流通と管理の合理化を図る能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・技能
観点の趣旨	食品流通に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	食品流通に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、食品産業、流通業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	食品流通の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、食品産業、流通業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	食品流通の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、食品流通業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 ノート、プリントの記述 レポート 自己評価等	定期考査 学習状況の観察 ノート、プリントの記述、プレゼンテーション レポート 自己評価等	定期考査 ノート、プリントの記述 レポート 自己評価等	定期考査 学習状況の観察 ノート、プリントの記述 レポート 自己評価等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代生活と食品流通	流通の始まりと発展	◎			○	a:食品流通について興味・関心を持ち、諸問題を解決するような態度を身に付けている。 b:食品流通を通じて世界の農業や環境に係わる諸問題を考察し、その過程を適切に表現する姿が見られる。 c:食品流通に関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、活用している。 d:食品流通の仕組みについて理解し、基礎的な知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノート プリント レポート 定期考査 自己評価
		流通の働きと役割	○	◎	○	◎		
	経済活動と食料	食料消費	○	◎	○	◎		
		世界の食料事情	○	◎	◎	○		
	食品流通の仕組みと働き	食品流通と環境問題	○	◎	◎	◎		
		食品流通の特徴	○	○	○	◎		
		価格の形成と流通経費	○	○	◎	○		
2学期	おもな食品の流通	米・麦・青果物・畜産物・加工食品の流通	○	○	○	◎	a:食品流通で用いられる品質・規格などに興味・関心を持ち、仕組みを理解しようとしている。 b:設定された題材の特質を食品流通の進展に関連付けて考察し、その過程・結果を適切に表現する姿が見られる。 c:設定された題材に関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:食品流通で用いられる品質の保持や輸送の仕組みについて理解し、知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノート プリント レポート 定期考査 自己評価
	食品の品質と規格	食品の品質と安全性	○	◎	○	◎		
		規格、表示と検査	○	○	○	◎		
		流通と包装、品質保持	○	◎	◎	○		
	食品の物流	食品の輸送	○	○	○	◎		
		食品の保管	○	○	○	◎		
		情報処理と物流情報システム	○	◎	◎	○		
3学期	食品マーケティング	マーケティングとは何か	○		○	◎	a:食品マーケティングについて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:食品マーケティングについて多角的に考察し、その過程を適切に表現する姿が見られる。 c:食品マーケティングに関する諸資料を収集し有用な情報を選択し、読み取っている。 d:食品マーケティングの仕組みについて理解し、知識を身に付けている。	学習状況の観察 ノート プリント プレゼンテーション レポート 定期考査 自己評価
		マーケティングの発展	○	○	◎	○		
		食品マーケティングの実際	◎	◎	○	○		

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・技能

※原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。